

第54回「耳の日」実施報告書

平成21年3月3日

一日耳鼻都道府県地方部会から

都道府県	無料相談の実施状況	講演会・映画会などの実施状況	報道機関の協力状況
北海道	<p>耳の日記念「耳の無料相談会」を以下の要領で行った。</p> <p>◎相談会の内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 耳ときこえについての医療相談 2. 聴力測定 3. 福祉相談 4. 乳幼児・小児きこえの相談 5. 補聴器の相談 <p>◎会場</p> <p>釧路（平成21年2月16日（月）） 函館（平成21年2月22日（日）） 旭川（平成21年2月26日（木）） 札幌（平成21年3月 3日（火））</p>	なし	北海道新聞を通じて宣伝。 当日は、北海道新聞社が取材に入った。
青森県	<p>無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成21年3月5日（木）13:30～15:00 場所：総合福祉会館（八戸市）</p>	<p>講演会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成21年3月5日（木）13:00～13:30 場所：総合福祉会館（八戸市） 演題名：「耳のきこえについて」 講師：洲崎 洋先生</p>	
岩手県	<p>耳の日無料相談会を以下の要領で行った。</p> <p>日時：平成21年3月1日（日）10：00～13：00 場所：岩手医大循環器医療センター8階 後援：岩手県・盛岡市・岩手医科大学及び各医師会</p> <p>実施者：医師28名・聴力検査技師4名・ 看護師4名・補聴器技能士1名・ 協賛者8名</p> <p>実施内容：相談内容を問診後、医師が診察、必要時聴力検査を施行。（気導500・1000・2000・4000Hz 骨導1000・4000Hz） その上で医師が個別に検査結果などを説明し今後のアドバイスをを行った。場合によって補聴器相談も施行（調整のみ）。個人の結果はコピーして相談者にお渡した。相談者151名（男性86名・女性65名 2歳～93歳 平均年齢66歳）聴力検査施行例141例</p>	なし	盛岡市及び周辺地域の広報・タウン誌・新聞（岩手日報・盛岡タイムス）などを通じて宣伝。また、1週間前にNHK盛岡放送18時のニュース「おぼんです、岩手」の中で、岩手県地方部会長佐藤宏昭教授が市民に向けて耳についての取材を受け、番組の中で無料相談会の宣伝も行われた。TVの効果もあって相談者数は過去最高で大盛況だった。また、当日は岩手日報・盛岡タイムスの各新聞社が会場に取材に訪れた。

宮城県	<p>1. 平成21年3月1日（日）仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて11：30～12：00の間に無料医療相談コーナーを設け、計8名の耳鼻咽喉科医の協力を得て約40名の相談に応じた。</p> <p>2. 平成21年3月3日（火）9：00～21：00、宮城県地方部会のホームページ上で、無料医療相談を行った。</p>	<p>平成21年3月1日（日）仙台市急患センター・仙台市医師会館2階ホールにて講演会開始前の待ち時間の間に耳鼻咽喉科に関するビデオを会場で上映し、10：00～11：00の間に講演会を行った。今年は桂耳鼻科の田畑邦次先生の司会のもと、東北大学大学院医工学研究科聴覚再建医工学研究分野教授・川瀬哲明先生による「高齢化社会と補聴器」、宮城県立がんセンター病院長・西條茂先生による「くびのしこり」と題した講演が行われた。その後、11：00～11：30の間に質疑応答の時間を設けた。聴衆は120名で大盛況であった。宮城県地方部会ホームページ上で、耳鼻咽喉科全般にわたる17項目の演題のバーチャル講演会を公開した。</p>	<p>ポスターを仙台市営地下鉄駅（30箇所）、各医療機関（県内の各病院・開業医）、東北大学病院各所、講演内容を要約したチラシを仙台市立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・看護学校・医療事務専門学校・専門学校・保健所・福祉事務所・公民館・市民センター・保健センター・コミュニティセンター、仙台メディアテーク（仙台市立図書館併設）及び各名義後援先（宮城県、仙台市、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、宮城県医師会、仙台市医師会、宮城県病院薬剤師会、河北新報社、朝日新聞社仙台支局、毎日新聞社仙台支局、読売新聞社東北総局、産経新聞社東北総局、NHK仙台放送局、仙台放送、TBC東北放送、KHB東日本放送、ミヤギテレビ、Date fm、仙台リビング新聞社、朝日ウィル、せんだいタウン情報、ラジオ3、ラジオ石巻、FMいずみ、エフエムいわぬま）などに配布した。講演者の川瀬哲明先生はNHK仙台放送局とラジオ石巻に出演された。また、当日会場で配布するチラシを事前に県内の関連病院と開業医に配布し、待合室などで患者さんに渡した。</p> <p>後援先に報道依頼を事前に行ったため、新聞（毎日新聞・河北新報）、情報誌（河北Weekly・朝日ウィル）、ラジオ（ラジオ3）からの協力を得て案内を行った。週3回河北新報夕刊に広告を載せ、週2回河北Weekly、朝日Willなどにも催しの案内をした。</p>
秋田県	なし	なし	<p>1. AKTテレビ「健康でけっこうー」（秋田県医師会）に出演 ※「やばせ本町どまん中！（毎週金曜15：30～16：55の枠内5分程度）」 ※平成21年2月27日放送 「子どもの中耳炎」 小泉達朗先生が出演</p> <p>2. FM秋田（ラジオ） 「ハンカクサイ様が耳鼻咽喉科医から聞き出す聞き逃せない耳寄りな話」 ・平成21年1月24日放送（第1話） ・平成21年3月28日放送（第2話） ※番組の一部活字にして秋田魁 コミュニティーマガジン「Kyo郷」掲載 秋田県全域に配布 出演：小川 郁先生 （慶応大学医学部耳鼻咽喉科教授） 石川和夫先生 （秋田大学医学部耳鼻咽喉科教授） 真崎雅和先生 （真崎耳鼻咽喉科医院）</p>
山形県	<p>「耳の日の無料相談」を山形市医師会、身体障害者更生相談所などの協力の下に、平成21年3月3日（火）、14：00から17：00までの3時間、山形県身体障害者更生相談所において行った。医師4人で相談にあたり、相談者は40人であった。</p>		<p>山形市の広報に「耳の日の無料相談」についてのお知らせが掲載された。テレビユー山形では無料相談の様子が報道された。山形コミュニティ新聞に「耳の日特集」として記事が掲載された。</p>
福島県	<p>電話・ファックスによる無料相談を、平成21年3月3日（火）18：00～20：00に、福島市と郡山市の2カ所で行った。耳鳴、難聴、人工内耳などに関する相談があった。いわき市や喜多方市からの相談もあった。</p>	なし	<p>地方紙「福島民報」「福島民友」に耳の日の意見広告を掲載した。（平成21年3月3日付）</p> <p>【内容】</p> <p>1. 医療機関の広告（福島民報43医療機関、福島民友33医療機関）</p> <p>2. 大森地方部会会長（福島医大教授）の記事 1) 耳の日とは 2) 急性中耳炎・滲出性中耳炎について 3) 突発性難聴について 4) 子供の難聴の早期発見と原因検索について 5) 補聴器・人工内耳について</p> <p>3. 電話・ファックスによる無料相談の案内</p>

茨城県	医師および認定補聴器技能者による難聴個別相談会を下記の要領で行った。 日時：平成21年3月8日（日） 場所：つくば国際会議場	市民公開講座を下記の要領で行った。 日時：平成21年3月8日（日） 場所：つくば国際会議場 内容： 1. 「茨城における人工内耳医療の現状」 田淵経司先生 （筑波大学人間総合科学研究科・耳鼻咽喉科講師） 2. 「グラハム・ベルと難聴者への支援」 大沼直紀先生 （国立大学法人筑波技術大学 一聴覚障害者と視覚障害者のための大学— 学長） 後援：つくば市	日耳鼻茨城県地方部会のホームページ上で公開講座の様子をお伝えします。 http://www.geocities.jp/ibarakijibika/
栃木県	平成21年3月1日（日）11：00から16：00まで、東武宇都宮百貨店特設会場で実施した。NHO栃木病院、獨協医科大学、自治医科大学から各1名、計3名の耳鼻咽喉科専門医が相談を担当した。相談者は右記に示す報道記事の効果により65名と多数の来場があった。相談内容は耳鳴、難聴、中耳炎、めまいなど耳症状に関するものが中心であったが、咽頭違和感、花粉症など他領域の相談も散見された。	なし	平成21年2月28日付けの下野新聞に耳の日特集記事として「中耳炎」に関する記事と無料相談会に関するお知らせの記事が掲載された。
群馬県	無料相談会を下記の要領で行った。 日時：平成21年3月1日（日） 場所：群馬大学医学部附属病院内 刀城会館にて開催 内容： 耳鼻咽喉科専門医、補聴器相談医が補聴器・人工内耳やめまい・耳鳴り、難聴の原因と治療などについての相談に応じた。 相談者：20名	なし	上毛新聞、朝日新聞に掲載。
埼玉県	なし	第38回耳の日記念のつどい講演会を下記の要領で行った。 日時：平成21年3月8日（日）13：30～16：30 場所：埼玉県県民健康センター 2F大ホール 内容： 1. 「難聴児の早期発見と療育」 福島邦博 先生 （岡山大学大学院医歯薬総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科講師） 2. 「難聴と遺伝子」 喜多村 健 先生 （東京医科歯科大学医学部 耳鼻咽喉科教授）	・「彩の国だより」（埼玉県広報誌） ・「ショッパー」（東京新聞系列折込）
千葉県	耳の健康に関する無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成21年3月1日（日）10：00～16：00 場所：船橋市健康保健センター 実施者：補聴器相談医4名と日本補聴器販売店協会千葉県部会より支援者多数。 相談者：47名 実施内容： 問診、診察、聴力検査を全例に施行後、希望者に補聴器相談を行った。	なし	千葉県医師会発行のフリーマガジン「ミレニアム」と船橋市の広報に耳の日の行事が掲載された。また、船橋市の耳鼻咽喉科施設に耳の日の行事についてのポスターとパンフレットを配布した。
東京都	今年は東邦大学が担当し、補聴器の無料相談会を平成21年3月1日（日）に行った。80名の参加申し込みがあり71名来場した。例年のほぼ倍の参加で盛況となった。東京都内の各大学から14名の相談医が約3時間相談に対応した	講演会は行っていないが 会場で補聴器以外の難聴の相談会を行った。また難聴に関するビデオを会場内で放映した。	朝日新聞の東京、埼玉、千葉版に開催予告を掲載した。会場は朝日厚生事業団の有楽町マリオンを使用した。

<p>神奈川県</p>	<p>1. 「きこえとことばの相談会」を下記の要領で行った。 日時：平成21年1月24日（土） 実施主体： 横須賀市教育委員会、横須賀市立ろう学校、三浦連合耳鼻咽喉科医会、国立特別支援教育総合研究所 相談内容：耳鼻科医相談、聴力検査、補聴器相談、教育相談、情報機器展示など 相談件数：43件</p> <p>2. 「難聴と補聴器の相談会」を下記の要領で行った。 日時：平成21年3月1日（日）10：00～17：00 場所：神奈川県総合医療会館 （横浜市中区富士見町3-1） 内容： 1) 募集のポスターを作成し、県内各医療機関や老人施設、地下鉄駅等に貼付し、また、毎日新聞、タウン誌にも広告を掲載した。 2) 65名の相談者が参加した。耳鼻咽喉科医が問診、耳の診察を行った。 3) 補聴器技能士が聴力検査や補聴器の試聴、簡単なフィッティングを行った。 4) 耳鼻咽喉科医と補聴器技能士が共同して、相談者の補聴器の体験に基づき、助言を行った。</p>	<p>なし</p>	<p>・藤沢地区タウンニュース「耳の聴こえと補聴器の話」という記事を掲載。 ・毎日新聞（無料）</p>
<p>新潟県</p>	<p>1. 「耳の日」市民公開講座・無料相談会を下記の要領で行った。 日時：平成21年3月1日（日） 場所：新潟ユニゾンプラザ 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談</p> <p>2. 「耳の日」無料相談会を下記の要領で行った。 日時：平成21年3月8日（日） 場所：三条市総合福祉センター 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談</p>	<p>「耳の日」市民公開講座・無料相談会を下記の要領で行った。 日時：平成21年3月1日（日） 場所：新潟ユニゾンプラザ 内容：耳鼻咽喉科専門医による公開講座 「きこえの仕組みと難聴について」 「こどもの中耳炎」</p>	<p>「新潟日報」で広告を掲載。（有料）</p>
<p>富山県</p>	<p>平成21年3月8日（日）に富山県総合福祉会館・サンシップとやまにおいて「耳の日相談会」を実施した。</p> <p>相談会には約40名が訪れ、日耳鼻会員（開業医4名＋大学所属医師ら18名）だけでなく、保健師、看護師、県更生相談所、豊学校教員、言語聴覚士、補聴器専門店、各聴覚障害者団体、手話要約筆記サークル、学生ボランティアなどのスタッフ約70名の参加を得て、盛況のうちに終わった。関連機関との意見交換の場でもあり、年に一度のイベントとして定着してきた。</p>	<p>3月8日相談会後に、「市民公開講座」を実施した。約70名の市民参加者を得て、「ここが聞きたい耳鼻科の病気」というタイトルで、耳以外の疾患についてもシンポジウム形式で3題の講演を行った（司会：渡辺行雄、浅井正嗣、講師：十二町真樹子、安部英樹、渡辺行雄）。</p> <p>その後、質疑応答を受けつけ、熱心な討論があった。</p>	<p>ポスター、新聞、テレビ、ラジオ等、事前PRを行った。例年のイベントとしてメディアなどでも定着してきたこともあり、比較的スムーズに利用できるようになった。事前のラジオ取材のほか、当日の相談会の内容も新聞記事などで紹介された。</p> <p>後援：NHK富山放送局、北日本放送、ケーブルテレビ富山、富山テレビ放送、チューリップテレビ、富山エフエム放送、富山シティエフエム、朝日新聞富山総局、北日本新聞、富山新聞、北陸中日新聞、読売新聞北陸支社</p>
<p>石川県</p>	<p>相談会を以下の要領で行った。 日時：平成21年3月1日（日） 場所：金沢市文化ホール 内容：30名の相談を実施</p>	<p>講演会を以下の内容で行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「最近の補聴器の話題」 岸 知道氏（認定補聴器技能者・日本補聴器販売店協会石川県部会） 「人工内耳で何が聴こえるのか」 波多野 都先生 （金沢大学附属病院 耳鼻咽喉科） 「石川県における難聴乳幼児早期発見・療育支援の取り組み」 瀧口哲也先生 （金沢医療センター・耳鼻咽喉科医長） 	<p>北國新聞、北陸中日新聞で開催の案内が掲示された。</p>
<p>福井県</p>	<p>日本耳鼻咽喉科学会福井県地方部会では、平成21年3月1日（日）に、医師、言語聴覚士、補聴器専門家による難聴相談、聴力検査、補聴器相談、人工内耳相談を行った。</p>	<p>日本耳鼻咽喉科学会福井県地方部会では、平成21年3月1日に、耳の日の啓蒙活動として、福井大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学山田武千代講師が「耳の役割と難聴・補聴器・人工内耳について」と題して1時間の講演を行い、約40名の一般市民が参加した。</p>	<p>福井新聞後援。</p>

山梨県	右記講演会の後に相談会を実施した。地方部会長と講演者2名と他11名の耳鼻咽喉科専門医による講演内容並びに難聴を中心とした耳鼻咽喉科・頭頸部外科の病気、補聴器に関する相談会を行った。補聴器技能者への相談の方も数名おり有意義だった。相談会には10数名程が残られ、さまざまな相談があった。	耳の日フェスタ記念講演会を下記の要領で行った。 日時：平成21年3月1日（日） 場所：岡島ローヤル会館 講演会は、「難聴と耳鳴りのしくみ」と「めまいの診断と治療」について2題であったが、わかりやすい説明で有意義なものだった。	地元の山梨日日新聞よりの報道要請があり、翌日の山梨日々新聞に耳の日のイベントに関して講演会の写真を掲載した紹介があった。
長野県	「耳の日」無料相談会を以下の要領で行った。 内容：耳鼻咽喉科専門医による無料相談 1. 日時：平成21年3月3日（火）15:00～16:00 場所：信州大学附属病院 2. 日時：平成21年3月3日（火）14:00～15:00 場所：諏訪赤十字病院 3. 日時：平成21年3月4日（水）15:00～16:00 場所：相澤病院 4. 日時：平成21年3月3日（火）14:00～16:00 場所：安曇野赤十字病院 5. 日時：平成21年3月3日（火）14:00～16:00 場所：町立辰野病院	耳の日市民公開講座を以下の要領で行った。 日時：平成21年3月1日（土）10:00～12:00 場所：長野県長野市アークス1-32 長野アークス 内容： 1. 老人性難聴の原因と対策：高齢化社会を迎え高齢者のQOLが大きな問題になっている。老人性難聴についてどこまで分かったのか、予防法、治療法などについて分かりやすく説明する。 2. 補聴器の正しい選び方：補聴器が現在安易に購入されておりせっかく購入したにもかかわらず使われないケースも多い。補聴器の正しい選び方、使い方のコツを分かりやすく説明する。 3. 難聴の遺伝子診断の進歩：難聴が遺伝子の面から明らかになり診断や治療に生かせるようになってきた。遺伝子で難聴がどこまで分かったか、遺伝子診断によりどのようなメリットが出てきたのかを分かりやすく解説する。 4. 補聴器と人工内耳の進歩：医学の進歩により補聴器と人工内耳が進歩している。最新の補聴器と人工内耳の紹介を行う。 5. 体験談（補聴器、BAHA、人工内耳）：補聴器、人工内耳の装用者から実際の体験談を紹介していただく。	長野県各報道機関に「耳の日」の行事および市民講座について通達し、地方紙（信濃毎日新聞）に掲載された。
岐阜県	「耳の日のつどい」を下記の要領で開催した。 日時：平成21年3月1日（日）午後 会場：岐阜女子大学文化情報研究センター 内容：1) 講演会。出席50名。2) 耳鼻咽喉科疾患についての無料相談会を実施した。相談者15名。	「耳の日のつどい」を下記の要領で開催した。 日時：平成21年3月1日（日）午後 会場：岐阜女子大学文化情報研究センター 内容：1) 講演会。出席50名。2) 耳鼻咽喉科疾患についての無料相談会を実施した。相談者15名。	岐阜放送・岐阜新聞社の協力により、耳疾患についての座談会を行い、その内容を岐阜新聞に掲載した。
静岡県	補聴器の展示を販売店協会の協力で行い、簡単な相談には応じた。	予定通りの「耳の日」公開市民講座が平成21年3月7日 13:30から16:00まで実施された。参加者は60名であったが、活発な質疑応答がみられた。	事前に朝日新聞、静岡新聞の報道があり、事後に静岡新聞への掲載があった。
愛知県	なし	「耳の日の集い」市民公開講座「やさしくわかる補聴器のおはなし」を下記の要領で行った。 日時：平成21年2月21日（土）14:00～15:00 場所：名古屋市立大学病院病棟 中央診療棟3階大ホール 講演内容： 市民を対象に無料で補聴器についての公開講座を行い、約70名参加された。 司会：愛知医科大学名誉教授 瀧本 勲先生 講師： 1. 名古屋市立大学 高橋真理子先生 2. 国立長寿医療センター 内田育恵先生	平成21年1月16日（金）8:00～8:30放送のCBCラジオ「多田しげおの気分爽快〜朝からP.O.N」に名古屋大学耳鼻科の中田誠一医師が出演し、左記講演会について宣伝し、また、「耳の日」の啓蒙を行った。
三重県	平成21年3月1日（日）鈴鹿市保健センターにて無料医療相談（簡易聴力検査・聴力など耳に関する医療相談・補聴器相談など）を行った。	平成21年3月1日（日）鈴鹿市保健センターにて、竹内万彦先生（三重大学耳鼻咽喉科教授）による特別講演「めまいと聴こえの話」を行った。	鈴鹿市の「くらしの情報」に掲載された。 http://www.city.suzuka.lg.jp/kouhou/gyosei/open/shiryou/hakkobutsu/koho2008/pdf/20090220/20090220-06-11.pdf

滋賀県	<p>「耳の日」無料相談会を下記の要領で開催した。</p> <p>日時：平成21年3月15日（日）</p> <p>場所：滋賀県栗東市・栗東市役所庁舎内</p> <p>内容：</p> <ol style="list-style-type: none"> 耳鼻咽喉科医師2名による 検診、助言、指導 聴能技師による聴力検査、 補聴器適合検査および装用指導 補聴器の簡単な修理、点検、 聴能機器の展示 	なし	なし
京都府	<ol style="list-style-type: none"> 耳と補聴器の相談会 日時：平成21年2月26日（木） 場所：京都市身体障害者 リハビリテーションセンター 相談者：29名 内容： 1) 耳鼻咽喉科医師による医療相談 2) 言語聴覚士による聴力検査 3) 認定補聴器技能者による補聴器に 関する相談 耳の相談会 日時：平成21年3月1日（日） 場所：京都商工会議所 相談者：25名 内容：耳鼻咽喉科医師による耳に 関する相談 耳の相談会 日時：平成21年3月5日（木） 場所：京都ライトハウス 相談者：69名 内容：耳鼻咽喉科医師による耳に 関する相談 	<p>耳の日記念 公開講演会を下記の要領で行った。</p> <p>日時：平成21年3月1日（日）</p> <p>場所：京都商工会議所</p> <p>参加者：100名</p> <p>主題：「聞こえを大切に」</p> <p>講演1. 「聞こえの仕組みと治療で よくなる難聴」 伊藤壽一先生（京都大学）</p> <p>講演2. 「補聴器のしくみと選び方」 坂口博史先生 （京都府立医科大学）</p>	なし
大阪府	<ol style="list-style-type: none"> 「第45回耳の日特別相談会」を平成21年2月22日（日）に、大阪市立大学と東神実業の共催で行った。相談者は215名であった。 「第16回補聴器無料相談会」を平成21年3月1日（日）に、大阪府耳鼻咽喉科医会の主催で行った。相談者は61名であった。 	<p>平成21年3月1日（日）、毎日新聞オーバルホールにて第13回耳の日セミナー「耳の健康を考える」を行った。主催は大阪府耳鼻咽喉科医会で、（社）大阪府耳鼻咽喉科医会副会長・高島凱夫先生、大阪医科大学耳鼻咽喉科講師・森京子先生、関西医科大学耳鼻咽喉科教授・友田幸一先生が講演した。受講者は450名であった。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 毎日放送ラジオ「ドクターM」にて放送、2月7日、14日、21日、28日に（社）大阪府耳鼻咽喉科医会副会長・佐野光仁先生が講演した。 NHKラジオ「関西ラジオワイド・季節の健康」にて放送、2月25日に大阪船員保険病院耳鼻咽喉科医長・今井貴夫先生、3月11日に大阪船員保険病院耳鼻咽喉科医員・真貝佳代子先生が講演した。 3月3日の大阪日日新聞朝刊に『耳の日』特集記事を掲載した。（社）大阪府耳鼻咽喉科医会会長・浅井英世先生が耳の日に寄せて、大阪医科大学耳鼻咽喉科学教室講師・荒木倫利先生が急性中耳炎、大阪歯科大学耳鼻咽喉科准教授・久保伸夫先生がめまい、多根総合病院特別顧問、日耳鼻参与・大迫茂人先生が新生児の聴覚スクリーニング、大阪大学耳鼻咽喉科講師・堀井新先生が耳鳴りの各々のテーマで寄稿した。

<p>兵庫県</p> <p>耳の日無料相談会を下記の要領で行った。</p> <p>1. 神戸大学 日時：平成21年3月2日(月)15:00～16:00 耳鼻科外来 相談者：12名</p> <p>2. 兵庫医科大学 日時：平成21年3月7日(土)9:00～10:30 相談者：7名</p> <p>3. 神戸市立医療センター中央市民病院 日時：平成21年3月2日(月)午前 耳鼻科外来 相談者：8名</p> <p><阪神地区></p> <p>1. 川西市耳の日相談 日時：平成21年3月7日(土)14:00～16:00 場所：川西市保健センター 参加者：19名</p> <p>2. 宝塚市耳の日の集いと相談会 日時：平成21年3月1日(日)10:00～16:00 場所：宝塚市総合福祉センター 参加者：12名 担当：梅村 仁</p>	<p><神戸地区></p> <p>「耳の日講演会」 日時：平成21年3月7日(土) 場所：神戸市勤労会館 内容：1. 『中耳炎と難聴について』 香山智香子先生 (六甲アイランド病院)</p> <p>2. 『補聴器にまつわる話』 柴 裕子先生(神戸市)</p> <p>参加者：60名 相談者：11名</p> <p><播州地区></p> <p>「耳の日講演会」 日時：平成21年3月5日(木) 場所：姫路医師会館 内容：『難聴について』 森崎嘉章先生(龍野市)</p> <p>参加者：14名 補聴器相談者：1名</p>	<p>神戸新聞紙上座談会 2月22日掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長谷川信吾先生(神戸大学) ・武藤俊彦先生(宝塚市立病院) ・尾関安英先生(姫路市) <p><阪神地区></p> <p>ケーブルテレビ放送：『滲出性中耳炎』 法貴 元先生(西宮市)</p>
<p>奈良県</p> <p>無料相談会を下記の要領で行った。</p> <p>日時：平成21年3月5日(木) 場所：奈良県中小企業会館(奈良市) 主催：日耳鼻奈良県地方部会、 奈良県耳鼻咽喉科医会、 奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 協力者：日耳鼻奈良県地方部会員5名、言語聴覚士2名および全国補聴器販売店協会奈良県支部の補聴器説明員数名、奈良市要約筆記サークル、奈良県医師会職員 状況：無料相談、聴力検査と耳の病気の個人相談や補聴器装用に関する指導などを行った。 参加者：約110名</p>	<p>講演会を下記の要領で行った。</p> <p>日時：平成21年3月5日(木) 場所：奈良県中小企業会館(奈良市) 主催：日耳鼻奈良県地方部会、 奈良県耳鼻咽喉科医会、 奈良県医師会耳鼻咽喉科部会三部会 講演：「中高年の難聴」 細井裕司 先生 (奈良県立医科大学耳鼻咽喉・ 頭頸部外科学教室教授)</p>	<p>1. 朝日新聞、奈良県の市町村広報紙に講演会の予告が掲載された。</p> <p>2. 奈良新聞に耳の日の特集記事が掲載された。</p>
<p>和歌山県</p> <p>無料相談を各病院(9施設)で実施した。 相談者は15名であった。</p>	<p>なし</p>	<p>県広報室より、新聞社・放送局・情報誌等に資料を配付していただき、数社に無料相談実施日を掲載していただいた。</p>
<p>鳥取県</p> <p>なし</p>	<p>なし</p>	<p>朝日新聞に「耳の日」に関する記事が掲載された。</p>
<p>島根県</p> <p>平成21年3月7日(土)「耳の日」講演会終了後、無料相談会を実施した。</p>	<p>平成21年3月7日(土)「聞こえのしくみ、補聴器、耳鳴り」をテーマに、松江市で講演会を実施した。</p>	<p>平成21年3月3日「高齢者の加齢性難聴」についての記事が山陰中央新報に掲載された。</p>
<p>岡山県</p> <p>平成21年3月1日(日)岡山市福祉文化会館にて「耳の病気相談」を実施。5名の耳鼻咽喉科医が16人の相談に対応した。</p>	<p>平成21年3月1日(日)岡山市福祉文化会館にて「平成21年耳の日の集い」を開催し、滋賀県琵琶湖病院医師藤田保氏の講演「聴覚障害者外来の診察室から」と映画「石井のお父さんありがとう」の上映があり、約200人の参加があった。</p>	<p>NHK岡山放送局、OHK岡山放送、RSK山陽放送、山陽新聞社の協力があつた。</p>
<p>広島県</p> <p>第16回難聴・補聴器よろず相談会を下記の要領で実施した。</p> <p>日時：平成21年3月1日(日) 場所：三次市福祉保健センター 主催：日本耳鼻咽喉科学会広島県地方部会 広島県耳鼻咽喉科医会 後援：広島県、三次市、三次市医師会 協力：広島県身体障害者更生相談所 受付時間：10:00～12:00 入場者数：19名 その他参考となる事項：参加医師7名、参加言語聴覚士2名</p>	<p>なし</p>	<p>中国、読売、毎日各新聞社に広報依頼</p>

山口県	なし	<p>1. 平成21年2月7日（土）14：00～スタービ アくだまつ（下松市）で、「耳の日」市民 健康公開講座を開催した。</p> <p>1) 「耳鼻科の学校検診について」 2) 「最近の補聴器について」 池田卓生先生 （鼓ヶ浦子ども医療福祉センター） 3) 「スギ花粉症について」 田村光司先生（周南記念病院）</p> <p>2. 平成21年3月8日（日）10：00～12：00宇 部市シルバーふれあいセンター（宇部市） で、「耳の日」市民公開講座を開催した。</p> <p>総合司会：山下裕司教授（山口大） 「知っておきたい鼻の病気と鼻づまり」 山下裕司教授（山口大）</p> <p>1) 「鼻づまりが大人と子どもの睡眠に 及ぼす影響」 原 浩貴先生（山口大） 2) 「鼻の病気と小児の中耳炎の 関係について」 下郡博明先生（山口大） 3) 「鼻の病気 最新の手術治療のご紹介」 橋本 誠先生（山口大） 4) 会場からの質疑応答</p>	「耳の日」の広報が地方紙（宇部日報）に 掲載された。
徳島県	なし	<p>1. 平成21年3月8日（日）筑波大学・廣田栄 子教授による「新生児期からの聴覚活用の 支援と課題」の講演を行った。</p> <p>2. 平成21年3月15日（日）徳島大学・武 田憲昭教授による「人工内耳を知る会」の 講演を行った。</p>	ポスター500枚を配布（県下小中学校、公民 館、駐在所、耳鼻科診療所、病院）
香川県	記念講演会終了後に補聴器相談を行った。	平成21年3月1日（日）に観音寺市にて耳の 日記念講演会を開催した。	新聞、地方自治体広報誌に耳の日記念講演 会開催の案内が掲載された。
愛媛県	平成21年2月22日（日）に新居浜市心身障 害者福祉センターにおいて、難聴医療・補 聴器相談会を実施した。	<p>1. 平成21年2月22日（日）10：00～15：30 まで、愛媛県身体障害者福祉センターにお いて、「第四回人工内耳説明・相談会」を 開催した。 「聴覚とその障害」や「人工内耳埋め込み 手術」、「人工内耳のリハビリテーショ ン」の講演。装用者体験発表や相談会も 行った。</p> <p>2. 平成21年3月29日（日）13：00～16：30 まで、愛媛大学総合情報メディアセンター メディアホールにおいて、「第21回愛媛ヒ アリング研究会」を開催した。 「教育オーディオロジーの思想と展望」や 「愛媛県身体障害者福祉センターにおける 新生児聴覚スクリーニングの現況」などの 講演があった。</p>	なし
高知県	なし	<p>高齢者教室の講演会を下記の要領で行っ た。</p> <p>日時：平成21年1月14日（水） 会場：高知市文化プラザかるぼーと 講師：柿本章伸 内容：「めまいと聴こえの障害について」</p>	なし

福岡県	<p>1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会（五孔会）主催で第21回「耳の日」イベントを平成21年3月1日（日）、アクロス福岡に於いて開催し、今年は昨年同様1000名以上の方が来訪され盛会であった。コーナー企画は昨年と同様に、睡眠時無呼吸症候群、内視鏡による鼓膜供覧、補聴器の相談、ティンパノメトリー、聴力検査、花粉症相談、人工内耳、薬剤師による薬の相談、中途失聴難聴者福祉協会による相談、耳鼻科専門医による無料健康相談、子供の聞こえとことばの相談、講演などを行った。中でも内視鏡、聴力検査、無料健康相談、ティンパノメトリーなどが今年も好評で沢山の方が訪れた。また、福岡県地方部会は後援として参加した。</p> <p>2. 北九州市耳鼻咽喉科専門医会では、平成21年3月8日（日）に東部障害者福祉会館「ウェル戸畑」において北九州市難聴者・中途失聴者協会と共催で「平成21年度 難聴者耳の日記念市民集会」を開催し、53名の方が来場された。昨年同様、記念講演と耳鼻科専門医による耳の検査および相談を行った。</p>	<p>1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会の主催で、第21回「耳の日」講演会を平成21年3月1日（日）にアクロス福岡で開催した。講演会は、昨年同様3題とし、「花粉症のない世界を目指して、知られない症状と環境対策」として小笠原寛先生にスギ花粉症対策についてわかりやすく、また、すぐに役立つように説明していただいた。福岡市薬剤師会の田崎恵玲奈先生には「禁煙できる薬あります」と題し禁煙について、また、五孔会より嬉野元喜先生には「めまいって耳からくるの？～それってホントにメニエール？」と題し、めまいに関する病気など、詳しく説明していただいた。今回の円形ホールでのアトラクションは、萬田美子さんを招いて、五孔会会長の福興和正先生とのトークショーを行った。</p> <p>2. 北九州市耳鼻咽喉科専門医会では、平成21年3月8日（日）に、「症状から見た耳の病気」について藤村和伸先生による記念講演を、また難聴者の体験談を北九州市難聴者・中途失聴者協会の内田幸子氏の講演が開催され、105名の受講者が来場された。</p>	<p>1. 福岡地区耳鼻咽喉科専門医会では、昨年度までと同様に、朝日新聞、西日本新聞、福岡市のホームページに掲載された。福岡市及び春日市の市政だよりに掲載された。また、公民館、薬剤師会、補聴器販売店、中途失聴者難聴者協会を通して、パンフレット配布、ポスター掲示を行った。その他、福岡市市役所1階の情報プラザ、アクロス福岡2階の文化観光情報ひろば、福岡市の市民福祉プラザ、健康づくりセンターにおいて、パンフレットを配布した。</p> <p>2. 北九州市耳鼻咽喉科専門医会では、北九州市政だより、朝日新聞に広告を掲載し、福祉施設・耳鼻咽喉科医院・認定補聴器専門店などに案内文を掲載した。</p>
佐賀県	<p>無料相談会を以下の要領で行った。 日時：平成20年11月29日（土）12:00～14:00 場所：伊万里市民センター（伊万里市）（伊万里市主催健康づくりフェスタ） 内容：無料相談、無料聴力検査 相談者数：51名</p>	なし	平成21年3月3日西日本新聞佐賀版朝刊に「耳の日」広告を掲載。
長崎県	<p>補聴器および人工内耳の供覧・相談を無料で行った。 日時：平成21年3月1日（日） 場所：メルカつきまち</p>	<p>講演会を以下の要領で行った。 日時：平成21年3月1日（日） 場所：メルカつきまち</p> <p>講演</p> <ol style="list-style-type: none"> 「耳のしくみと難聴について」 川田晃弘先生（長崎大学耳鼻咽喉科） 「聴こえるってそういうことなんだ！ －人工内耳装用者からのメッセージ－」 杉野きみの氏（日本コクレア） 「難聴者の明日・心の耳で聞きたい」 船山忠弘氏 （長崎県難聴者・中途失聴者協会） 「嚥下障害（飲み下しのトラブル） について」 金子賢一先生（長崎大学耳鼻咽喉科） <p>その他：聴導犬の紹介 萩原美奈津氏（聴導犬育成協会）</p>	テレビ番組（テレビ長崎）で広報を行った。 NHK、テレビ長崎のニュースで報道された。 新聞に広告を掲載した（長崎新聞、西日本新聞、朝日新聞）。
熊本県	なし	<p>講演会を以下の要領で行った。 日時：平成21年2月28日（土） 場所：熊本県総合福祉センター 内容：「人工内耳について」 人工内耳装用者の体験発表 質疑応答 講師：湯本英二先生 （熊本大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 共催：日本耳鼻咽喉科学会熊本県地方部会 熊本県難聴者中途失聴者協会 参加者：約80名</p>	テレビ：NHK・朝日放送 ラジオ：NHK 新聞での広告掲載：熊本日日新聞・毎日新聞・朝日新聞
大分県	平成21年3月1日（日）、10：00から13：00までトキハ会館（大分市）において第9回耳の日無料相談会を開催した。51名の相談者があった。	なし	平成21年2月28日に大分合同新聞に「自分にあつた補聴器を」という記事が掲載され、耳の日無料相談会についても紹介された。

宮崎県	2009年度は3月8日（日）の13：00から16：00まで「耳の日」の無料市民講演会と相談会を実施した。7つのブースを作り耳鼻専門医の医師18名で対応した。昨年の土曜日開催から今年は日曜日に開催したこともあり、来場者も増え相談件数も昨年より増加した。来場者へのアンケートでも好評な意見を多数いただいた。相談件数としては半数以上は耳の難聴の相談が多かった。	2009年度は3月8日（日）に市民向けの無料講演会と合わせて「耳の日」の無料相談会を実施した。当日は3題の講演を一般来場者向けに実施した。大学から「老人性難聴：テレビを楽しもう！」と医会の先生から「めまいはきっとよくなる!」、 「睡眠時無呼吸症候群について」の3題の講演を行った。各題とも講演15分、質疑応答5分の予定で行ったが、来場者アンケートでも講演会を目的に来場された方や熱心にメモをとって聴講される方も多く、予定の時間を超過するなど好評であった。	県内の主要マスコミ（テレビ、ラジオ局NHK・新聞社宮崎日日新聞）にパンフレット配布と報道部へのPR依頼を行った。テレビ・ラジオについてはローカルニュース内やイベント情報番組内で取り上げてもらい新聞に関しては事前に2回地域短信などでイベントの予告を取り上げてもらった。
鹿児島県	市民公開講座を開催（平成21年3月1日（日）、鹿児島県医師会館）した際に、参加者から事前に寄せられていた質問も含め、それ以外の疑問、質問に「質問コーナー」でお答えした。	以下の要領で、「耳の日」と「アレルギー週間」の合同で、参加費無料の一般市民を対象とした市民公開講座を開催した。 【耳の日ならびにアレルギー週間 市民公開講座】 日時：平成21年3月1日(日)13：30～15：30 場所：鹿児島県医師会館 3階 中ホール 内容： ・司会 松根彰志先生 （鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 准教授） 第1部 「難聴・耳鳴りと補聴器」 1. 「聞こえのしくみと難聴・耳鳴り」 宮之原郁代先生（鹿児島大学病院） 2. 「補聴器の選び方と使い方の実際」 大堀純一郎先生（鹿児島大学病院） 第2部 「気になる鼻の病気 —においの障害と花粉症—」 1. 「嗅覚障害と鼻の病気」 吉福孝介先生（鹿児島大学病院） 2. 「花粉症の予防から最新治療まで」 黒野祐一先生 （鹿児島大学大学院医歯学 総合研究科教授）	南日本新聞やテレビ、鹿児島放送（KKB）、NHKで「耳の日」および公開講座のお知らせをしていただいた。
沖縄県	平成21年3月7日（土）、「沖縄県立博物館・美術館」において市民公開講座耳の日講演会に併設する形で耳の日無料相談を実施した。相談者数は15人であった。	平成21年3月7日（土）、「沖縄県立博物館・美術館」において市民公開講座耳の日講演会を開催した。講演内容は①こどもの聞こえと言葉の発達、②補聴器と人工内耳、③耳からくるめまいの三講演を行った。参加者は112人であった。	1. 平成21年3月3日、琉球放送(RBC iラジオ)において耳の日についてのインタビューと市民公開講座耳の日講演会についての報道協力を得た。 2. FM沖縄（ハッピーアイランド）にて市民公開講座耳の日講演会の報道協力を得た。 3. 琉球新報から耳の日に寄せて取材を受け、インタビュー記事が掲載された。